

予算特集号

2.3面 各委員会審議経過  
3面 通過した主な議案  
4.5面 昭和40年度一般会計予算のあらまし  
6面 新予算の内容と方向  
主な事業の事業費と概説

会津若松

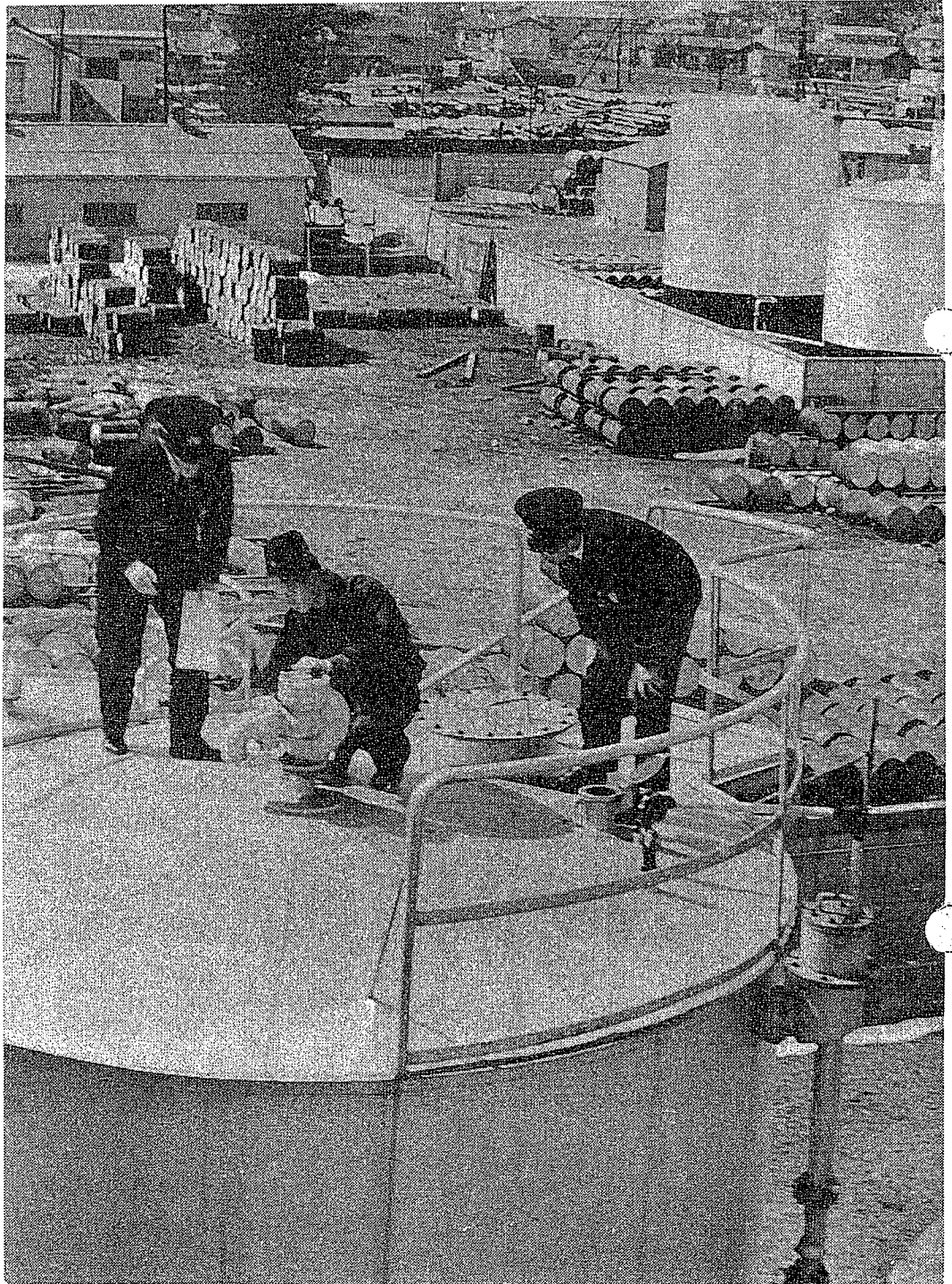
# 市政だより

昭和26年7月6日第三種郵便物認可

192号

昭和40年4月1日発行  
発行所 会津若松市  
発行人 竹田正夫  
編集 広報係  
定価 5円

毎月1日・15日発行



とじて保存しましょう。

消防本部の予防係——医学の進歩が病気を治すことから病気を防ぐことへ、つまり予防医学へと進んでいるように、消防も予防消防が大切になっています。

予防係は街から街へ歩きまわり市民一人一人と直接会って防火について語り合うのが仕事です。建築物、火気使用箇所、電気施

設、危険物取扱所など火災予防上危険な箇所を発見し、指導する地味な努力は消防の第一線を支えるものと云えます。

火事をなくす仕事はやさしくありません。予防係のたえない努力と、十万人市民一人一人の注意と協力が一致した時火事のない街会津若松が実現するのです。

## 4月から納付方法が変わります

### 国民年金保険料

4月から今までのスタンプ方式をやめて、納付書方式に変わりました。お手元にある「国民年金手帳」は全部市役所で保管することになりましたから、至急市役所保険年金課または支所、連絡所へお持ち下さい。

保険料第1期(4・5・6月分)の納期は6月25日まで

# 三月定例市議会終る

## 提出議案を慎重に審議

昭和四十年年度の予算を審議する三月定例市議会は三月十一日に招集され会期二十日間の日程で閉じられました。二十六日の最終継続本会議では、各委員会に付託された議案の審議内容について各委員長から経過報告があり、続いて質疑応答が行なわれました。提出された四十三議案と、一般会計十二億三千万円、特別会計七億一千万円が原案どおり可決しました。

## 市税条例を一部改正

総務委員会に付託 によつてまちまちだった所 小中学校などの市の施設の された議案は、市税 得税率の段階が、国の税法 表示を変更しようとするも 条例の一部を改正す の改正によつて全国統一さ のです。

案で四日間わたつ 市税条例の改正がなされた 設は次のとおりです。

て審議されました。

このほか改正になった 松市東栄町三番四六号、鶴 城小学校、東栄町七番七 二番七二号、第二中学校、 城前一番七号、第三中学 米代一丁目五番一、二 雑損 校、第四中学校、湯川町 除、医療費控除、社会保 四番二〇号、会津若松市公 民館、栄町三番五〇号、 栄町三番四四 号、児童館、城前七番 少年センター、 栄町五番二〇号、消 防 栄町五番二〇号、 伝染病 病舎、城前一



報告する二瓶委員長

このほかの主な審議事項 二〇号、少年センター、 栄町五番二〇号、消 防 栄町五番二〇号、 伝染病 病舎、城前一

## 三校に学校プールと 塵芥処理場も建設

文教厚生委員会に 三十五万円が計上され、す でに完成した、し尿処理場 と血の通った、きめ 造りに大きく前進します。

老人保護のための養老園 措置費、四十九名分として 五百九十八万円、さらに継 続第二年度目に当る国民宿 舎建設費五千七百十万円な ど、福祉都市をめざす努力 が予算面に大きくあらわれ ております。

また児童福祉については 保育所八百名、母子寮四十 一世帯に対する委託料とし て二千八百万円、生活保護 法に基く、生活、住宅、教 育、出産、医療、生業、葬 祭などの各扶助が六千四百 五十一万円計上されて、福 祉対策に一層の充実が図ら れました。

衛生関係では予防費とし て医薬品、伝染病入院委託 料などの必要額が見込まれ ております。

さらに、清掃関係では三 ヶ年継続事業としての第二 年度目にあたる塵芥処理場 建設は、本年度分五千三百

また本年もゴミ収集車が 購入され、機動力の増加に とないゴミの定時収集地 区も拡大されます。

教育関係ではことしもプ ログラム学習が強力に推進 され、学力の向上に万全の 策が講ぜられています。

事業予算としては学校プ ール建設が主であり、九百 六十八万円で一箕小、門田 小、二中に建設されます。

国民健康保険の給付内容 も改善されました。いまま では世帯主一人だけに七割 給付を行ない、家族の者は 五割給付でしたが四十年一 月より全世帯に七割給付を 行なうことになりました。



報告する榎山委員長

## 画期的な中小企業対策

商工農林委員会で は、農業振興のため 二万円などの予算が組まれ の案件や、中小企業 農業改善事業と共に近代的 育成のための案件な ど慎重に審議されま した。審議の主な 業対策については、特 にことしも、百十万円で和 牛十頭、乳牛五頭の家畜が 導入されます。

また林業振興のためには 造林事業に百三十七万円、 苗畑事業に百三十七万円、 されましたが原案どおり可 決されました。国土調 査事業として三百六万円、

土地改良事業に二百七十 万円などの予算が組まれ の案件や、中小企業 農業改善事業と共に近代的 育成のための案件な ど慎重に審議されま した。審議の主な 業対策については、特 にことしも、百十万円で和 牛十頭、乳牛五頭の家畜が 導入されます。

また林業振興のためには 造林事業に百三十七万円、 苗畑事業に百三十七万円、 されましたが原案どおり可 決されました。国土調 査事業として三百六万円、

三月の主な あいあし

- 二日ライシヤワー駐日アメリカ大使夫妻来若 日米親善と本県視察のため午前十一時五十八分会津若松駅着の下り急行で来若し、飯盛山、御薬園、鶴ヶ城跡を三時間わたつて見学。
- 七日名士演芸大会開かる この日三回にわたつて市民会館で開かれ、いろいろな芸の披露に観客から喜ばれていた。
- 十日中学就職生徒の激励会 市、教委、中学校長主催で新しく社会に巣立つていく四百五十人が出席し市民会館で開かれた。
- 十一日、二十日三月定例議会開かれる 四十年年度の当初予算などを審議する三月定例議会は二十日間の日程で開会された。
- 十三日模擬火災総合訓練 行なわれる 春の防火運動の一環として市消防本部では、午前九時から人家密集地帯の磐見町一帯し実戦的な火災訓練を行なった。
- 十八日背あぶりのケーブル整備 春の観光にそなえて、一年間でゆるんだロープの切詰、ゴンドラ塗装などの整備を行なった。
- 二十一日、二十二日伸びゆく電気展 各電機製品の展示会が市民会館ロビーで開かれた。
- 二十六日会津うまいもの展 東京渋谷の東横百貨店で四月七日まで開かれてい

的に行なわれます。

即ち、県中小企業振興協  
会二百万円、県中小企業団  
体中央会二百万円、県信用  
保証協会一千万円、商工中  
金五百万円、中小企業設備  
近代化貸付金五百万円など  
であります。

また中小企業の経営の合  
理化と設備の近代化を促進  
する目的で、会津若松市中  
小企業設備近代化促進も条  
例化されました。それは現  
在までであった商工業近代化

### 九月には天守閣落成

天守閣再建事業は  
二年目を迎え工事は  
急ピッチで進められ  
ています。新年度の  
事業費は一億六十万  
円で、すでに三層ま  
でのコンクリート打ち込み  
は完了し、現在は四層のわ  
く板組みが行なわれていま  
す。五層までのコンクリ  
ト打ち込みが完了するのは  
四月十八日ごろです。走り  
長屋は鉄骨造で五十五%ま  
で工事は完了しています。  
くろがね門は木造で現在  
さかんに軸組みが行なわれ  
ています。四月十八日頃  
組み立てられて取りつけら  
れます。

九月には地下一階、地上  
五階、高さ三五・五メートル

設備貸付譲渡条例と中小商  
工業者店舗改造資金貸付要  
綱とを一木化したものです



報告する成田副委員長

### 大町土地地区画整理事業

建設委員会に付託  
された議案は、予算  
案を含む十四案件で  
百十三戸が建設されま  
す。

建設委員  
業で、大町地区土地地区  
整理事業があります。計上  
された予算は三千六百三万  
円で、約六千五百坪の用地  
売却と四・一ヘクタールの  
土地が整地されます。

また、墓地公園造成のた  
めの道路整備費二百十万円  
も原案どおり可決され、中  
八メートル、長さ百四十メ  
ートルの大塚山道路が県道  
から大塚山に整備されます  
黒岩・橋本線の道路新設  
道路の捐消の甚だしい新  
市地域の市道については、  
新規購入のグレイダーをも  
って路面の補修をし、また  
補正予算の措置などを講じ  
て極力整備されます。

昨年からおよその工事は  
終了しましたが本年は新市  
地域に対する配水管布設工  
事が重点的に行なわれま  
す。これで悪水に悩んでい  
る地区へ給水が可能となり  
生活の大きな問題であった  
水の問題が解決されます。

九月には地下一階、地上  
五階、高さ三五・五メートル

### 市議会で可決された議案

- 昭和四十年年度会津若松市一般会計予算案
- 昭和四十年年度会津若松市水道事業会計予算案
- 昭和四十年年度会津若松市第二普通道事業会計予算案
- 昭和四十年年度会津若松市国民健康保険特別会計予算案
- 昭和四十年年度会津若松市自動車学校事業特別会計予算案
- 昭和四十年年度会津若松市大戸財産区特別会計予算案
- 昭和四十年年度会津若松市湊財産区特別会計予算案
- 昭和四十年年度会津若松市一箕財産区特別会計予算案
- 昭和四十年年度会津若松市東山財産区特別会計予算案
- 昭和四十年年度会津若松市公益質屋事業特別会計予算案
- 昭和四十年年度会津若松市食肉センター事業特別会計予算案
- 昭和四十年年度会津若松市若松城天守閣再建事業特別会計予算案
- 昭和四十年年度会津若松市大戸町簡易水道事業特別会計予算案
- 昭和四十年年度会津若松市湊町簡易水道事業特別会計予算案
- 昭和四十年年度会津若松市西田面簡易水道事業特別会計予算案
- 昭和三十九年度会津若松市一般会計補正予算案
- 昭和三十九年度会津若松市水道事業会計補正予算案
- 昭和三十九年度会津若松市国民健康保険特別会計補正予算案
- 昭和三十九年度会津若松市湊町簡易水道事業特別会計補正予算案
- 昭和三十九年度会津若松市西田面簡易水道事業特別会計補正予算案
- 会津若松市役所設置条例等の一部を改正する条例
- 会津若松市職員定数条例の一部を改正する条例
- 会津若松市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 会津若松市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例
- 会津若松市非常勤職員の報酬等に関する条例
- 会津若松市職員の退職手当の特例に関する条例
- 会津若松市自動車学校条例の一部を改正する条例
- 会津若松市民会館条例の一部を改正する条例
- 会津若松市税条例の一部を改正する条例
- 会津若松市手数料条例の一部を改正する条例
- 会津若松市証券条例の一部を改正する条例
- 会津若松市特別会計条例の一部を改正する条例
- 会津若松市水道企業職員定数条例の一部を改正する条例
- 会津若松市中小企業設備近代化促進条例等に関する条例の一部を改正する条例
- 会津若松市消防団員の任用、給与、職務等に関する条例の一部を改正する条例
- 会津若松市住宅条例の一部を改正する条例
- 会津若松市改良住宅条例の一部を改正する条例
- 新市建設計画(実施計画)の変更について
- 市道の認定について
- 会津若松市議会会議規則の一部を改正する規則
- 会津若松市議会常任委員会及び特別委員会条例の一部を改正する条例
- 無集配特定郵便局設置方について
- 各種医療保険制度の合理化について
- 引揚者の在外私有財産国家補償について
- 国民健康保険の医療費値上げ反対について
- 原水爆被害者援護法制定並びに原爆症の根本的治療研究機関設置について
- 古川堀を市営事業として改修方について
- 市道の認定方について



報告する福西委員長

事業は九百二十万円で、行なわれ、交通緩和に大きく役立ちます。

# 月のあらまし

出 (単位千円)

9%)



**総務費**  
278,948 (22.7%)


総務管理費	187,457
徴税費	54,337
戸籍住民登録費	17,813
選挙費	9,165
統計調査費	5,918
監査委員費	4,258



**民生費**  
197,274 (16.0%)


社会福祉費	85,313
児童福祉費	38,462
生活保護費	73,499

30%)



**労働費**  
31,757 (2.6%)

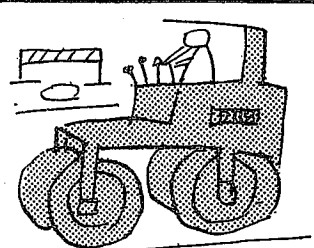
失業対策費	28,757
労働諸費	3,000



**農林水産業費**  
51,269 (4.2%)

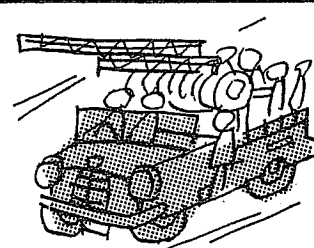
農業費	42,114
林業費	9,155

35%)



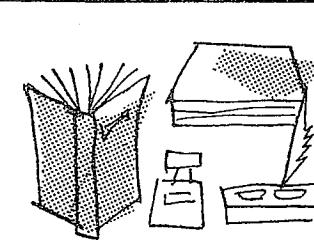
**土木費**  
193,810 (15.8%)

土木管理費	3,936
道路橋梁費	22,204
河川費	26
都市計画費	64,219
住宅費	103,425

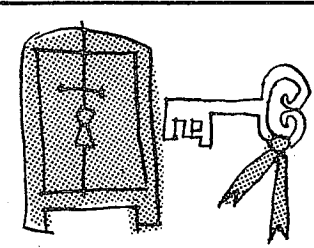


**消防費**  
56,166 (4.6%)

38%)



**公債費**  
58,891 (4.8%)



**予備費**  
3,000 (0.2%)

## みんなて"春の大掃除

4月12日一箕町  
13日高野町  
14日門田町  
15日東山町  
16日神指町  
17日町北町

4月20日行仁・鶴城地区  
21日謹教・城北地区  
22日日新・城西地区

■湊、大戸支所管内は支所で実施日を決めます。  
■殺虫剤をご希望の方は、市衛生課であっせんしますから、各区単位で衛生課または連絡所へ申込んで下さい。

# 昭和40年度当初予算

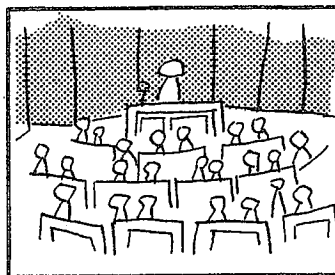
## 総額

# 12億3千万

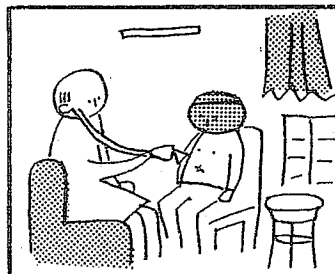
## 歳入

(単位千円)

市 税	606,295 (49.3%)
市民税	233,798
固定資産税	229,132
軽自動車税	9,839
市たばこ消費税	76,500
電気ガス税	48,685
鉱産税	1,011
木材引取税	408
入湯税	6,922
地方交付税	131,000 (10.6%)
分担金及び負担金	7,778 (0.7%)
使用料及び手数料	46,400 (3.8%)
使用料	36,462
手数料	9,581
証紙収入	357
国庫支出金	191,957 (15.6%)
国庫負担金	77,897
国庫補助金	104,538
委託金	9,522
県支出金	22,665 (1.8%)
県負担金	5,348
県補助金	10,446
委託金	6,871
財産収入	8,125 (0.7%)
財産運用収入	7,232
財産売払収入	201
寄附金	4,451 (0.3%)
繰越金	1
諸収入	46,228 (3.7%)
延滞金加算金及び過料	2,230
市預金利子	1,100
貸付金元利収入	22,256
雑入	20,642
市 債	165,100 (13.5%)

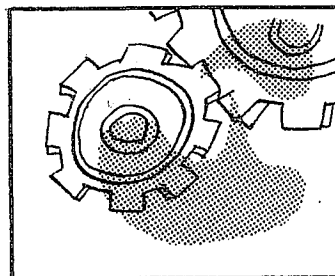


議会費  
35,708 (2.9%)

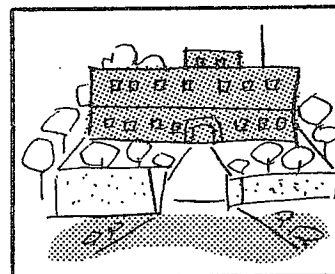


衛生費  
129,989 (10.6%)

保健衛生費 32,800  
清掃費 96,600  
下水道費 5,589



商工費  
42,376 (3.5%)



教育費  
150,812 (12.5%)

教育総務費 19,300  
小学校費 62,700  
中学校費 36,100  
社会教育費 25,500  
保健体育費 6,812

## 交通禁止です

### 天主閣工事現場周辺

鶴ヶ城天主閣建設工事現場周辺は交通禁止になっています。  
 天主閣の建設工事は着々進行していますが、最近交通禁止区域を無視して現場内に  
 車輛を持ち込む方が多くみられます。  
 このようなことのないよう危険防止の上からも絶対に規則を守って、現場内に入ら  
 ないようにして下さい。

# 新年度予算の規模と内容

## 長期的視野から財政構造に留意

総務部長 菊地義雄



### (1) 予算の規模と各会計

新年度の予算の規模は一般会計十二億三千万円と特別会計七億一千六百万円とを合すると、十九億四千六百万円となる。

このうち、特別会計は三十九年度着工した天守閣再建事業会計一億六千万円、水道事業会計一億八千五百四十二万二千円、国民健康保険三億四千六百九万一千円を始め、自動車学校、東山索道事業、食肉センターなど、市民経済や、生活文化の向上のため必要な事業に対し設けられた会計である。

### (2) 一般会計の予算の内容と変遷

(イ) 一般会計予算十二億三千万円は三十九年度の当初と比較し、二億六千四百六十二万六千円の増となり、最終予算額約十三億三千万円と比較して、

政治は動かし得る金の使い方の問題で、その選択と決定の問題であると言ふ見方がある。政治が財政を基本として、動くことを云い表わした言葉のように思われる。  
昭和四十年度の市政の基本となる予算は三月二十六日の議会で議決され、成立した。新しい息吹きのもとに市政が更らに前進をつづけるための準備が完了した機会に、新年度予算の内容と年度間の動きにつき述べて見たいと思う。

億三千二百万円と比較して正に「とうろう」のおのの億百六十一万六千円の減額となっている。

この点から考えると、表面上は、新年度の予算規模は少くとも一億円は年度内に伸びる可能性があり、地方財政の基本となる国の地方財政計画からみると、十四億六千万円の推計が成り立つことになる。

しかし、後に述べたいと思う本市の財政事情を考えると地財計画の伸びはみられないと思う。三十九年度の実質規模十二億七千万円から推して十四億円の公算が強い。

(ロ) 財政上、いろいろな制約があつて、今後発生する行政需要も当然予想されるが、当初ほそくされた本年度の行政需要は二十三億七千万円で、これを充足するため、毎年続けられた努力も限りなく伸びてゆく地方自治の要求の前には、

善や直接サービスに関連する経常的経費については、施設のに伴う経費の増額をきたしたが、事業経費を確保するため、できるだけ創意と工夫をこらしたところ。

額をきたしたが、事業経費を確保するため、できるだけ創意と工夫をこらしたところ。また、財源の面では法改正に伴う国税の減税による地方交付税の伸び悩みあり、市民税の本文方式移行による三十九年度現計三億九千七百五十四万四千円に對し、三億七千九百五十万円の減となり、基準年度の三十八年度に對し四千九百四十三万円の減となる大きな変革の中に財源中に占める市民税、固定資産税の構成比は五十%を割り、四十九年度の五十六・八%を遙かに下廻り、行政が減税の苦悩を味わわれた問題であった。

(ハ) 次に、問題点となる一般財源と、経常的経費との関係であるが、三十九年度の市税は地方交付税などを主体とした一般財源は当初で五億二千二百五十七万二千円で七十三・八%を占めたが、新年度において二億二千四百八十八万は、六億二千四百八十八万を確保し、しかも長期的視野にありと言ひ得る。

### 結 び

振り返りて思うに予算の基礎に、一般財源の伸びを、地方債、国庫補助の確保にあり、より一層充実した市政とするための努力精進にありと言ひ得る。

## 昭和40年度の主な事業

### 一般会計分

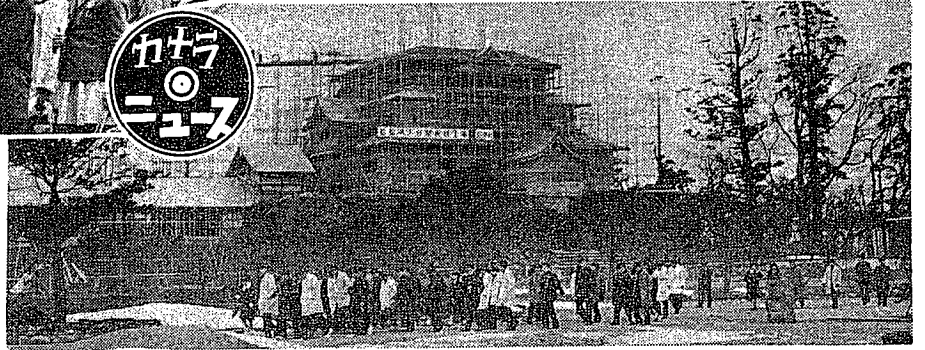
(単位千円)

事業名	事業内容	事業費
部落電話架設	門田(沢)、一箕(金堀)、湊(切草)	609
国民宿舎建設事業	2ヶ年継続事業の第2年度分 鉄筋コンクリート2階建400坪収容人員110人	57,105
ごみ処理場建設	総事業費134,125千円 焼却炉(機械炉)2基 1日当り処理能力70トン	53,358
清掃車購入	三輪ダンプ車(2トン積)1台	990
失業対策事業	市道高等女学校線外8路線新設工事 総合運動場及び公園整備	25,843
国土調査事業	一箕町上蚕養、八角、八幡地区3.2km <sup>2</sup> の地籍調査	33,086
家畜導入事業	和牛10頭 乳牛5頭	1,100
造林事業	約5町(杉、赤松)第1回移植5,936m <sup>2</sup>	1,778
苗畑事業	播種床870m <sup>2</sup> 第2回移植7,914m <sup>2</sup>	1,031
モーターグレーダー購入	中型車	4,070
街路事業	黒岩、橋本線 長さ553m 巾12m	9,022
地区面整理事業	用地約6,500坪 整地3.1ヘクタール	36,032
墓地公園整備事業	大塚山道路 長さ140m 巾8m	2,103
公営住宅建設	45戸	29,638
改良住宅建設	68戸	59,207
道路改良事業	東山湯5号線 巾4.5m 長さ30m	2,009
消防庁舎建設	庁舎25坪 車庫26坪 望楼30m	9,573
学校プール建設	一箕小 門田小 二中	9,681
特別会計分		
水道拡張事業	配水管布設工事外	89,644
天守閣再建事業	天守閣(鉄筋コンクリート)地下1階地上5階 走り長屋及びくろがね門(鉄骨造り一部木造平家) 堀(木造)外	100,601



### 春の観光ふたあげ

春の訪れとともに、早くも観光団第1陣が21日埼玉県から、24日には奈良県から高校生110名が訪れ、名所旧跡を見学。なかでも鶴ヶ城跡では、昔をしのばせる天守閣工事が進められているとあって熱心に見入っていました。



### 小学生が電気施設を見学 ↑

3月25日は電気記念日。これにちなんで市内6校の小学6年生29名は、東邦銀行会津支店で開かれた電気の子童座談会に出席、このあと、会津給電指令所など数カ所を見学して、電気についての知識を深めていました。

- ▽環境衛生優良地区Ⅱ博  
 芳町四丁目、大町五丁目、  
 川原町二丁目、北小路三丁  
 目、栄町南一丁目、東栄町  
 二丁目、一箕町金堀、一箕  
 町藤原、神指町橋本、高野  
 町界沢、町北町平沢、町北  
 町藤室、門町町徳久、大戸  
 町上小堀、大戸町芦ノ牧
- ▽結核検査優良地区Ⅱ湊  
 町赤井、神指町東神指、高  
 野町界沢
- ▽一斉ねずみ取りコンク  
 ール入賞者①五十嵐勇進(一  
 箕町駅前)②百三十二四  
 ③中山与作(東山町院内)  
 ④小林久助(石堂町二丁目)  
 ⑤土屋強(高野町上高野)⑥  
 ⑦田中民子(大戸町上三寄)  
 ⑧伊藤マチ子(高野町上高野)  
 ⑨小林徹(栄町)鈴木俊一(徒  
 五十円)

市の三十九年度環境衛生優良地区などの表彰式が三月二十五日午後二時から市民館で開かれ環境衛生優良地区として博芳町四丁目など十六地区が表彰されました。

表彰に先立ち新城市民生部長、市長代理清野助役があいさつ、ついで木幡会津若松保健所長らが来賓祝辞を述べました。

表彰された地区はつぎのとおり。



優良衛生地区の表彰式

## 博芳町四丁目など

### 優良衛生地区を表彰

## 夜間教習、四月から開始

### 市営自動車学校

市営自動車学校の夜間教習が四月一日から開始されました。夜間の教習時間は毎日午後五時三十分から午後八時三十分まで。夜間教習を利用される方は、あらかじめ教習料金を前納されて、当日の午後四時までに予約された方に限ります。また、教習料金が下記のようになっています。

- ①卒業検定料として三百円
- ②学科教習は法令、構造と
- ③も一教習(一時間)につき五十円

入学手続の中で入校申込料が五百円となりました。市営自動車学校では毎日会津若松駅と同校間をスクールバスを運行しています。ご利用下さい。

入校案内書や入学願書は市役所受付案内および同校にあります。くわしくは市営自動車学校電話二一三九五八番にお問合せ下さい。

## 市民相談コーナー

### 回答

質問 私はいづれ若松市居住の方と結婚するのですが、婚姻届の方法をどうしたらよいか教えてください。

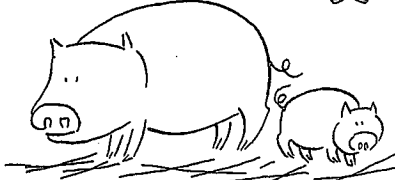
回答 (大沼郡金山町一婦人) 夫は会津若松市居住の方と結婚するつもりです。婚姻届の方法をどうしたらよいか教えてください。

ご夫婦は届をした日から法的に夫婦として認められるのですから早く届をする事です。届出の用紙は市役所市民課に用意してあります。届出をする人は、夫婦及び結婚を証明する証人二名の方です。尚届書は次のとおりになります。

- ①夫婦の本籍が(届出する場所)にあるときは、一通を提出します。この場合は、戸籍謄本または
- ②夫婦の一方の本籍が届出する場所にあるときは、二通を提出することになります。この場合は本籍が居住地にない方の戸籍謄本または抄本を、一通添えて出すこととなります。
- ③夫婦ともに本籍が届出する場所でないときは、三通を提出していただくこととなります。この場合は、夫婦の戸籍謄本または抄本を、おのづから一通づつ添えて届けていただくこととなります。

備書、届出するときの印鑑は、夫婦(どちらかの人は旧姓)と証人二人の計四個が必要となります。夫婦または一方が、未成年者のときは、その他に父母の同意のための印鑑が必要となります。手数料はいりません。

## 貸付家畜をご利用下さい



- 今回(4月)の市有貸付家畜予約頭数は乳牛4頭、豚(ヨークシャ)4頭です。
- 乳牛は生後6カ月以上、豚は生後2カ月以上のものです。
- 今後の貸付は隔月ごとになりますが、いつでも申込みを受付けますので、都合をみて家畜貸付申込書を提出して下さい。
- くわしくは市農業指導課畜産係へお問合せ下さい。

### 中小企業機械貸付を受付

昭和四十年度における中小企業機械設備貸付と申します。受付期間 第一回四月一日から四月三十日まで、第二回七月一日から七月三十一日まで、第三回十月一日から十月三十一日まで、第四回一月四日から一月三十一日まで(受付期日までに到着のものおよび期日までの消印のあるもの以外は受け付けません)

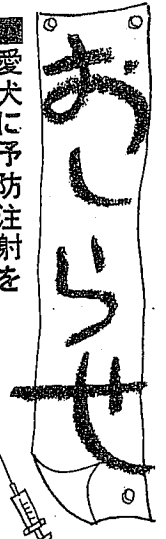
受付場所 市役所商工課 貸付係 昭和四十年年度に於いて一億五千万円

くわしくは市商工課にお問合せ下さい。

狂犬病予防注射日程

Table with columns: 期日, 場所, 時間, 期日, 場所, 時間. Lists vaccination dates and locations from April 9 to April 19.

愛犬に予防注射を
今年度一回目の定期狂犬病予防注射を次の日程で実施します。
対象犬 生後九十日以上▽畜犬登録料 新規登録料三百円、継続登録料二百円▽注射料 一頭につき百七十円(今年度の畜犬登録申請完了の畜犬のみ摘要)
▽注意 登録申請は毎年更新しなければなりません。継続して登録しようとする方でも六月三十日を過ぎると新規登録となります。なお、今年度の登録申請のすんでいない方も同時に今回行ないます。狂犬病予防注射は春と秋各一回必ず受けなければなりません。



腸チフス・パラチフス予防接種

該当者 満三才から六十才まで
▽手数料 無料(市が負担)
▽方法 満三才で初めてこの予防接種を受ける者は次の日程で三回受けて完了。毎年受けている方はこの日程のうち一回受けて完了。
▽注意 接種完了後はその場で証明しますから予防接種手帳または母子手帳をお持ち下さい。

Table with columns: 実施場所, 第1回接種日, 第2回接種日, 第3回接種日, 時間(午後). Lists vaccination dates and times for various locations.

業者の方へ

見積参加願の提出を

市では昭和四十年年度からの物品購入にあたっては、市に対し納品を希望される業者の方々から見積参加願を提出されたものの中から、随時公正かつ適正に購入する方法を講じてまいりますので、次の要領で見積参加願を提出されるようお知らせします。

提出書類: 納税証明書(三十八・三十九年度分)、法人市民税(個人にあっては市民税)登記簿謄本(個人の場合は市町村長の営業証明書)、営業概要調書

提出期間: 昭和四十年四月一日から昭和四十年四月三十一日まで
なお、手続きやその他詳細は市財政課用度係にお問合せ下さい。

農事メモ

東北地方の暖候期予報と農作物の管理 (三月十日発表)

この夏は天候の変動が大きい傾向があります。四、五月の天候は一般に順調でしょう。しかし一時低温の時期があり内陸では晩霜のおそれがあります。

つゆの入りは早目で明けは遅れ気味でしょう。雨量は半年並か多目でつゆの後半には一時豪雨が懸念されます。また六、七月には時々低温が現われる見込みです。

夏期の気温は始め平年並ですが、その後変動があり秋のおとずれは早目でしょう。



期間 4月17日~19日

主な行事(案)

- 市民招待名所めぐり
□豊松会民舞山車
□彼岸獅子大会
□商店街装飾コンクール
□若松・東山・芦ノ牧
□観光写真撮影会
芸妓手踊山車
□植樹祭
□第2回民謡民舞
□小学生写生コンクール
東西合戦
□盆裁展示会
□電気器具展示会
□職業別野球大会
□仮装行列

な本土に影響する台風は(昨年三回)多目の見込みです。この暖候期の予報から農作物を栽培するにあたっては、次の点に特に注意してください。
(一)四、五月に一時低温ということから晩霜が予想されます。従って野菜を早く本畑に定植したもの及び雑用桑の霜害に注意してください。
(二)つゆの入りは早目で明けは遅れ気味ということがあるので、梅雨期間は長いという予想であるか

(市農政部)